



埼玉県立近代美術館「MOMAS空間音響ライブ vol.4」

2011

音楽という 音響表現の 拡がりとともに

ベテランアーティスト
若手アーティスト
未来のアーティスト
アマチュアアーティスト
をごちゃ混ぜにする「ゲンダイオンガク」の
ヤマナベ風フルコースが
埼玉県立近代美術館に出現！

22個のスピーカー群による電子音響音楽・コンピュータ音楽の空間音響投影

2011年12月10日(土)・11日(日)

10日	12:00~13:00 <トークセッション①>	11日	12:00~13:00 <トークセッション②>
	13:30~15:00 <ライブ①>		13:30~15:00 <ライブ③>
	15:30~17:00 <ライブ②>		15:30~17:00 <ライブ④>

埼玉県立近代美術館講堂(2階)

入場無料:定員60名

13:00開場、11:30より会場受付(講堂前)にて整理券配布(先着順)

主催:東京電機大学理工学部、Saitama Art Platform 形成事業実行委員会

協力:新・港村、(株)新都市ライフ、UR都市公団、松ヶ丘団地自治会

企画・制作:柴山拓郎

問い合わせ:東京電機大学理工学部情報システムデザイン学系

Tel.049-296-5572 Fax.049-296-5311/e-mail:takuro@mail.dendai.ac.jp

埼玉県立近代美術館内Saitama Art Platform 形成事業実行委員会事務局

Tel.048-824-0110(中村)/e-mail:SMF.info@artplatform.jp

SMF は身近な場所でアートを享受し支援し
再創造するプラットフォームをめざしています。
<http://www.artplatform.jp>



埼玉県立近代美術館「MOMAS空間音響ライブ vol.4」

2011
音楽という
表現の
拡がりとともに

22個のスピーカー群による電子音響音楽・コンピュータ音楽の空間音響投影

2011年12月10日(土)・11日(日)

10日	12:00~13:00 <トークセッション①> 13:30~15:00 <ライブ①> 15:30~17:00 <ライブ②>	11日	12:00~13:00 <トークセッション②> 13:30~15:00 <ライブ③> 15:30~17:00 <ライブ④>
-----	---	-----	---

埼玉県立近代美術館講堂(2階)

入場無料:定員60名

13:00開場、11:30より会場受付(講堂前)にて整理券配布(先着順)

音楽の変容が加速し、それまでとは全く異なった音楽が数多く生み出された「近代」から100余年が過ぎました。テクノロジーの発達は人間の感覚・機能を拡張し、その結果生み出される音楽のかたちはさらに変容しつつあります。拡がりつつある音楽の現在を埼玉県立近代美術館から照射します。

コンピュータを用いて音楽作品を作り、コンピュータを用いて音楽作品の演奏を行う現代音楽のベテランアーティスト(石上和也、上原和夫、土屋雄、宮木朝子、吉原太郎+中樞純)、若手アーティスト(磯部英彬、入間川篤、近江典彦、窪田航平、高野大夢、畑木あゆみ、福島薫、松岡弘樹)、そして未来を担う若き学生たちやワークショップ参加者(埼玉県立近代美術館、横浜の芸術家コロニー空間「新・港村」、川越・鶴ヶ島市をまたぐ松ヶ丘団地集会場)の作品群が、22個のスピーカーによって埼玉県立近代美術館講堂に空間投影されます。ワークショップ参加者の方がたの作品は、ワークショップから創作を共にした並木隆明、中村隆行、生形三郎により共同制作作品として再構成されます。

沼野雄司氏ナビゲーションによるトークセッションでは、「なんで私たちこんな音楽つくっているんだろう?」という現代音楽作曲家の不思議な創作活動にスポットをあてます。そしてワークショップ参加者の方々の声も紹介しながら、その創作・表現の醍醐味とは何なのかを探ります。

10日

12:00~13:00 **トークセッション①** 司会:沼野雄司(音楽学、桐朋学園大学准教授)13:30~15:00 **ライブ①**

上田佳祐/高麗研二/伊藤哲朗/谷口智朗(東京電機大学4年)

長田大夢(山梨大学4年)

井上雄太/郡司健人/野沢竜一/太田悠/古澤世理佳(東京電機大学4年)

末広美織(大阪芸術大学通信教育部4年)

熊澤愛香里(洗足学園音楽大学3年)

木田大輔/清水七海/黒川竜太郎/町田優樹(東京電機大学4年)

高橋亮人(洗足学園音楽大学4年)

並木隆明(サウンド・アーティスト、東京電機大学4年)

横井謙磁(大阪芸術大学通信教育部4年)

15:30~17:00 **ライブ②**

一川貴司(洗足学園音楽大学大学院2年)

横山博樹/船橋祥平/山口達也/アブレット・アイビブラ(東京電機大学大学院)

内田壮哉/曾武川慶/曾武川潤/曾武川聖/田中愛(松ヶ丘団地の皆さん+並木隆明)

近江典彦(作曲家・東京音楽大学研究員)+岡本裕子(フルーティスト)

上田仁美/内田聖良/久保田妙子/後藤かおり/近藤美佐江/佐々木治子/高橋知盛

/高橋博夫(MOMASで出会った皆さん+中村隆行)

松岡弘樹(サウンド・アーティスト、東京電機大学卒)

石上和也(作曲家、大阪芸術大学講師)

上原和夫(作曲家、大阪芸術大学教授)

11日

12:00~13:00 **トークセッション②** 司会:沼野雄司(音楽学、桐朋学園大学准教授)13:30~15:00 **ライブ③**

阿部勇也/木村竜一/中嶋宏聡/新保祐一/天下井隆宏(東京電機大学4年)

窪田航平(メディア・アーティスト、東京電機大学卒)

小山内洋平/鴨下真梨子/北島有紀子/酒見郁江/酒見義之/曾根久光/塚本信昭/富永剛総/諸岡郁美(新・港村で出会った皆さん+中村隆行)

入間川篤(メディア・アーティスト、東京電機大学卒)

磯部英彬(メディア・アーティスト、東京音楽大学研究員)

生形三郎(作曲家、昭和音楽大学卒、東京藝術大学院卒)

宮木朝子(作曲家、洗足学園音楽大学講師)

15:30~17:00 **ライブ④**

中村隆行(メディア・アーティスト、東京電機大学院1年)

福島薫(昭和音楽大学卒、情報科学芸術大学院大学(IAMAS)2年)

高野大夢(作曲家、山梨大学大学院卒)

畑木あゆみ(作曲家、洗足学園音楽大学卒)

岡野満紀子/海保文江/榎川真理子/桜井陽/塚本信昭/福島知善/星善太/星玲子/星善光(MOMASで出会った皆さん+生形三郎)

土屋雄(作曲家、東京音楽大学講師)

吉原太郎(作曲家、山梨大学講師)+中樞純(ギタリスト)

スタッフ:作曲・音楽文化研究室(東京電機大学理工学部情報システムデザイン学系)

音楽表現の変容を、人間が歴史の中で文化そのものを進化させてきた流れの中に捉え、新たな表現の方法とその意味を総合的に創出するための発想力と行動力の獲得を目指す。

[4年] 天下井隆宏、伊藤哲朗、井上雄太、上田佳祐、太田悠、木村竜一、黒川竜太郎、高麗研二、新保祐一、谷口智朗、並木隆明、野沢竜一、古澤世理佳、町田優樹、清水七海、阿部勇也、中嶋宏聡、藤原正裕、木田大輔、郡司健人

[3年] 池田有輝、今瀬渉、及川駿平、金田翔平、齊藤弘樹、佐藤正樹、高橋朋也、瀧島恭平、中野立樹、中村裕之、野崎亮太、山田和明、山本桃子

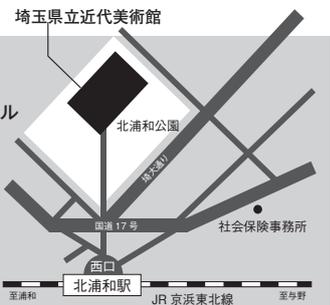
[院生] アブレット・アイビブラ、横山博樹、中村隆行、船橋祥平、山口達也

[研究生] 内田駿平、牛山大肇

サウンドインスタレーション「記憶の投影2011」

柴山拓郎+作曲・音楽文化研究室 11月8日(火)~12月18日(日) 埼玉県立近代美術館1階エントランスホール

美術館は、周辺の街や移り変わる季節と共にあるし、その内部を行き交う人々と共にあります。この作品は美術館という建物が聞いていたであろうそれらの物音と、アート表現を通じて緩やかにつながりが生まれつつある人々の音をサウンド・オブジェとして時間のスクリーンに投影するサウンドインスタレーションです。スピーカーから響く物音は、美術館内部に響く現実の物音と交わり合い、記憶としての物音と現実の物音とが既視感(déjà-vu)と未視感(jamais-vu)の狭間を浮遊するように融合します。



埼玉県立近代美術館
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1
JR 京浜東北線「北浦和」西口徒歩3分。
東京方面からは「大宮」行をご利用ください。